

令和元年産水稻の8月15日現在における作柄概況（秋田）

— 作柄は「やや良」の見込み —

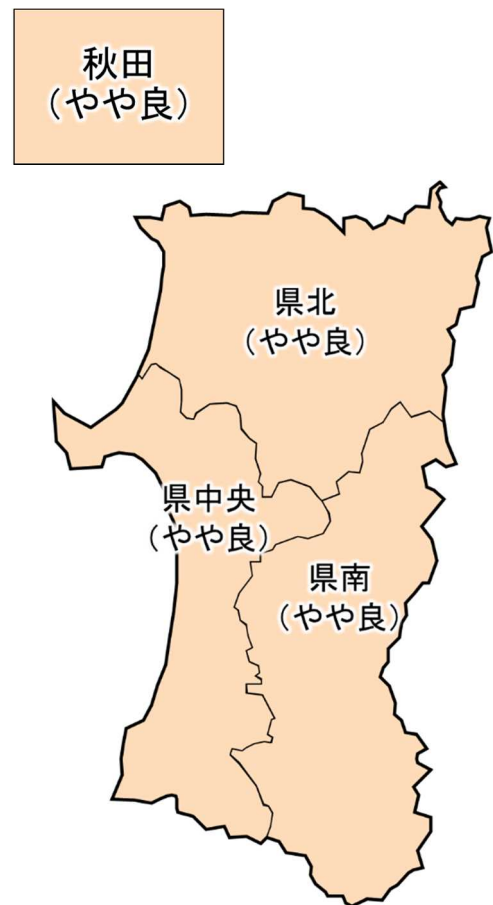
秋田県の8月15日現在における水稻の作柄は、「やや良」と見込まれる。

これは、主に全もみ数が平年に比べ「やや多い」と見込まれることによる。

詳細は、以下のとおり。

- 1 田植最盛期は、5月22日で平年並みとなった。
- 2 出穂最盛期は、8月2日で平年に比べ2日早くなった。
- 3 穂数は、田植期以降おおむね天候に恵まれ、初期生育が良好であったこと等から、平年に比べ「やや多い」と見込まれる。
- 4 1穂当たりもみ数は、穂数がやや多いと見込まれることから、平年に比べ「やや少ない」と見込まれる。
- 5 全もみ数（穂数×1穂当たりもみ数）は、平年に比べ「やや多い」と見込まれる。
- 6 登熟（開花、受精から成熟期までのもみの肥大、充実）は、出穂期前後の天候がおおむね高温・多照で経過し、順調に推移しているとみられることから、「平年並み」が見込まれる。

図 作柄表示地帯別作柄の良否



- 平年比較の表示区分は、「良・多い」が対平年比106%以上、「やや良・やや多い」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや不良・やや少ない」が98～95%、「不良・少ない」が94%以下に相当する。
- 作柄は、その後の気象が平年並みに推移するものとして予測を行った。したがって、今後の気象条件等により作柄は変動することがある。

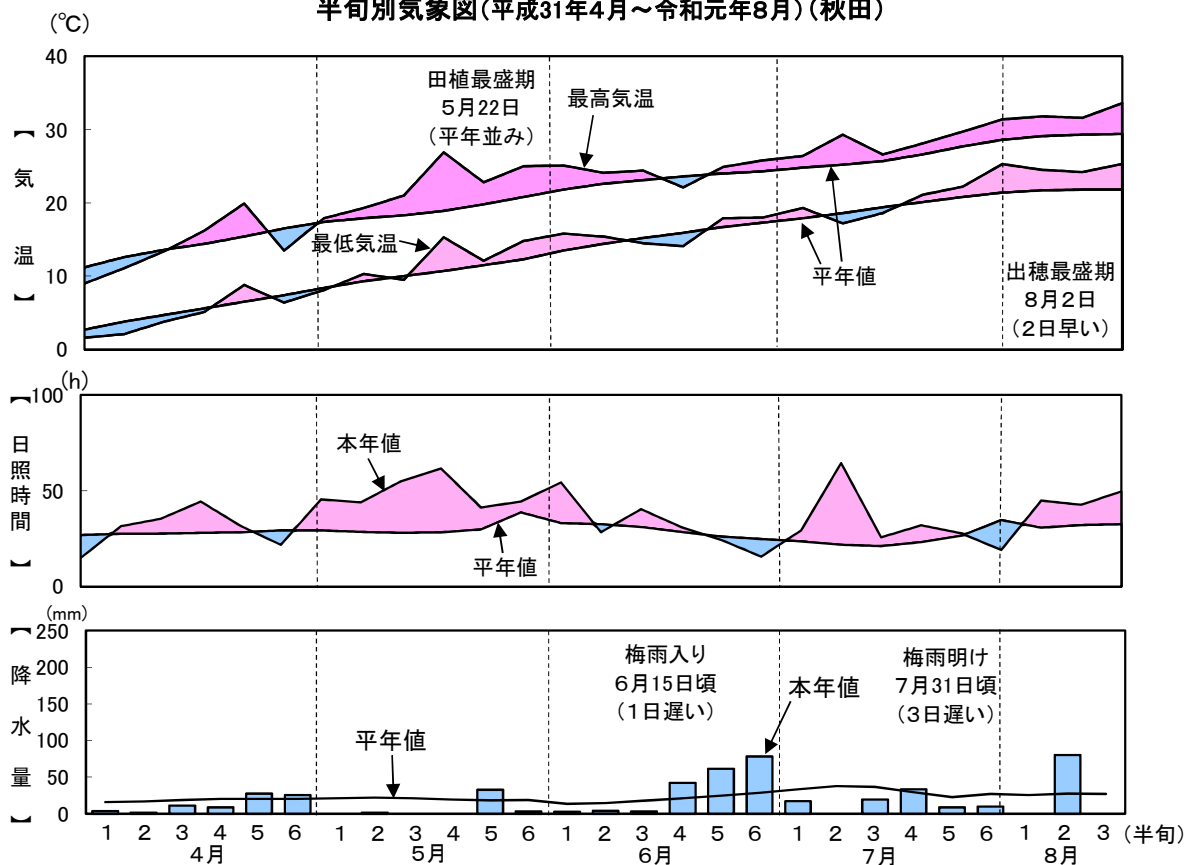
表 令和元年産水稻の作柄概況（8月15日現在）

区 分	作 柄 概 況 (平 年 比 較)				
	作柄の良否	穂数の多少	1穂当たり もみ数の多少	全もみ数 の多少	登熟の良否
秋 田 県	やや良	やや多い	やや少ない	やや多い	平年並み
北	やや良多	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
中 央 県	やや良多	多い	やや少ない	やや多い	平年並み
南	やや良	やや多い	平年並み	やや多い	平年並み

注： 平年比較の表示区分は、「良・多い」が対平年比106%以上、「やや良・やや多い」が105～102%、「平年並み」が101～99%、「やや不良・やや少ない」が98～95%、「不良・少ない」が94%以下に相当する。

【参 考】

半旬別気象図(平成31年4月～令和元年8月)(秋田)



資料：気象庁ホームページ

注：1 田植期及び出穂期の最盛期は、県平均の期日である。

2 () 内の日数の遅速は、対平年差である。

お問合せ先

東北農政局 秋田県拠点 統計チーム

電 話：018-895-7303 内線 456

F A X：018-823-1222